

市役所さくら通りは アジサイの季節へ

令和4年4月23日(土)

「あじさいボランティア」による剪定作業



アジサイが相模原市の「市の花」に制定されたのは1974年(昭和49年)。市制施行20周年を記念して、10種類の候補の中から市民の投票により選ばれた花がアジサイでした。今年も、美しいアジサイの花が見られるようにと、市役所さくら通りのアジサイ植栽帯で市民ボランティア「あじさいボランティア」の主導による恒例の作業が行われました。交差点「税務署入口」から「横山2丁目」間の約500mの両側植栽帯(合計約1Km)のアジサイの古い枝や地際の枝を剪定し、株元や枝間をすっきりさせていきます。

作業途中、間引きした枝で葉芽をつけている場合は、植栽帯にそっと挿し木していきます。昨年の作業で挿し木した株が成長している姿も確認できました。

作業を進める中、陽当たりのよい株の先端に、小さな花芽を見つけました。よく見ると、桜のガクをかぶっています。市役所さくら通りでは、桜からアジサイへとバトンが渡されているようです。

剪定の傍ら、挿し木をするあじさいボランティアさん

アジサイ花芽と桜のガク片

発行：公益財団法人相模原市まち・みどり公社

みどり推進課 TEL 042-751-6624(直通) FAX 042-751-2345

<http://www.sagamiharashi-machimidori.or.jp/>

相模原市中央区富士見6丁目6番23号(けやき会館内)

